

内水氾濫被害を軽減させます

～鈴鹿市に排水ポンプ車を派遣しました～

1. 概要

台風24号による大雨の影響により、鈴鹿市寺家で内水氾濫となる恐れがあるため三重県鈴鹿建設事務所からの要請により、堀切川排水機場に三重河川国道事務所の災害対策用車両(排水ポンプ車)と照明車を派遣しました。

2. 場所

二級河川堀切川排水機場

※三重河川国道事務所 出発時刻 20時30分

現地排水作業 開始予定時刻 21時30分



昨年の台風21号における津市での排水作業状況(H29.10.26)



3. 配布先

三重県政記者クラブ・三重県第二県政記者クラブ・鈴鹿市政記者クラブ

4. 解禁

指定無し

5. 問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局 三重河川国道事務所

地域防災調整官 内藤 元弥(ないとう もとや)

電話:059-229-2223(防災課) 又は059-229-2227(河川情報センター)

排水ポンプ車

(30m³/min)

浸水被害を排水ポンプで軽減します。

台風や大雨による浸水被害が発生したときに排水作業を行います。機動性を重視し、排水ポンプと発電機を1台の車両に搭載し、スピーディーな排水作業を行い、復旧活動を排水ポンプ車は支援します。

■特徴

- 小学校にある25mプールの水を10分くらいで排水する力を持っています。
- 1秒間にバケツ(10リットル)50杯分に相当する水を排水することができます。
- 3階建のビルの屋上と同じ高さまで水をくみ上げることができます。

■仕様

車体寸法： 全長7.57 × 全幅2.28 × 全高2.71m

運転免許： 中型自動車免許

乗車定員： 2名

使用燃料： 軽油(タンク容量 350L)



駆動方式： 前後輪駆動

総排水量： 30m³/min

連続排水時間： 約10時間(給油1回分)



■主要装備品

電源設備： ディーゼル発動発電機

440V 60Hz 125KVA

ポンプ設備： 水中ポンプ 重さ35kg/台

口径200mm 4台

その他： 補助照明装置

500W × 2灯



国土交通省 中部地方整備局
三重河川国道事務所